

伊達市高齢者自立支援事業利用申請書

平成 年 月 日

伊達市長 菊谷 秀吉 様

申請者 住所 伊達市 町 番地

氏名

利用者との続柄 () 電話 -

高齢者自立支援事業のサービスを次のとおり利用したいので申請します。

利用者氏名	住所	伊達市	町	番地	電話 () -
	氏名			明・大・昭	年 月 日生 (歳) 男・女
サービスを希望する理由					
サービス事業名	事業名		サービスの内容		
	1	生活管理指導等短期宿泊事業	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (日間)		
	2	高齢者等緊急通報サービス事業	平成 年 月から		
3	生き生きデイサービス事業	生活訓練・機能訓練・送迎・給食・健康確認・その他 ()			
緊急時の連絡先		住所			
		氏名	(続柄 /) 電話 () -		
(高齢者等緊急通報サービス事業の方のみ)					
承 諾 書 (借家の場合)					
在宅ひとり暮らし高齢者等の急病・火災等の事故防止のための緊急通報機器を設置することを承諾します。					
平成 年 月 日					
伊達市長 菊谷 秀吉 様					
設置家屋所有者		住所	伊達市	町	番地
		氏名	印		
		電話	() -		
(高齢者等緊急通報サービス事業の方のみ)					
同 意 書					
私の世帯の市民税の課税状況について、貴市長が税務関係当局に報告を求めることに同意します。					
生計中心者		住所	伊達市	町	番地
		氏名	印		

(高齢者等緊急通報サービス事業の方を除く。)

伊達市高齢者自立支援事業利用誓約書

平成 年 月 日

伊達市長 菊 谷 秀 吉 様

このたび、伊達市高齢者自立支援事業を利用するにあたり、利用中に市当局の重大な過失に起因する場合を除き、身体的・精神的に障害、その他の事故が生じても何等異議申し立て等は、一切行わないことを誓約します。

申請者 住 所 伊達市 町 番地
氏 名 印

利用者 住 所 伊達市 町 番地
氏 名 印

(高齢者緊急通報サービス事業の方のみ)

伊達市高齢者自立支援事業緊急通報機器利用借用書

伊達市から貸与された緊急通報機器（端末機・手元ボタン・ペンダント一式）の使用にあたり、次のことを守ります。

記

- ① 緊急通報機器を大切に維持管理し、「伊達市高齢者等緊急通報サービス事業のあらまし」による指示事項に従います。
- ② 貸与された緊急通報機器を必要としなくなったときは、速やかに伊達市に返還いたします。
- ③ 緊急通報機器を滅失し、又は棄損したときは直ちにこれを現状に回復し、また、自己の責に帰すべき理由の場合は、その経費は私の責任で処理負担いたします。
- ④ 緊急通報機器設置の目的に反して使用し、移設し、譲渡し、交換し、貸付又は担保に供することはいたしません。
- ⑤ 急病・火災等突発的事態が発生したとき、又は救援に出動し、真にやむを得ない理由により家屋の一部を棄損したときは、その経費は私の責任で処理負担いたします。

平成 年 月 日

伊達市長 菊 谷 秀 吉 様

住 所 伊達市 町 番地
氏 名 印

生活管理指導等短期宿泊事業利用者身体状況連絡票

(市→サービス提供事業者)

利用者氏名			男・女	生年月日	M・T・S	年	月	日生	
利用時の緊急連絡先	氏名				続柄				
	住所				TEL				
身体状況	視力(矯正)	1 普通	2 弱視	3 全盲					
	聴力	1 普通	2 やや難聴	3 難聴					
	言葉	1 普通	2 少し不自由	3 不自由					
	皮膚疾患等	1 無	2 有 (部位、程度:						
	オムツ	1 無	2 有 (昼夜・夜間のみ)						
認知	記憶障害	1 無	2 有						
	行動障害	1 無	2 有						
日常生活動作	食事	1 できる	2 介助でどうか	3 自分では困難					
	衣類の着脱	1 できる	2 介助でどうか	3 自分では困難					
	起立位保持	1 できる	2 介助でどうか	3 自分では困難					
	歩行	1 できる	2 介助でどうか	3 自分では困難					
	移乗	1 できる	2 介助でどうか	3 自分では困難					
	入浴	1 できる	2 介助でどうか	3 自分では困難					
	排尿	1 できる	2 介助でどうか	3 自分では困難					
	排便	1 できる	2 介助でどうか	3 自分では困難					
疾病状況	(服薬内容)			(症状・その他サービス提供上の留意点等)					
その他	主食	普通の米飯 おかゆ 流動食		副食	そのまま	きざみ	流動食		
	アレルギー食物			食欲	普通	なし			
	特に嫌いな食べ物								
	睡眠状況	良	不良	眠剤服用 (有・無)					
利用目的・目標 (利用者の目指す姿)									

生活管理指導等短期宿泊事業利用者結果報告書

(サービス提供事業者→地域包括支援センター)

利用期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 (日間)	
	具体的状況	指導・支援内容及び評価
健康状態	
対人交流	
日常生活状況	
〈その他特記事項〉		
記載者	事業所名:	担当: